

サトキン かわら版 創刊号

「今号の掲載記事」

- ・発行にあたって
- ・サトキンってどんな会社？
- ・こんな製品創っています



2012年12月 3日発行

サトキンかわら版発行にあたって

(株)サトキンは昭和63年5月に軽合金鑄造を目的に設立しました。当時は佐藤金属工業(株)という社名でしたが、平成21年6月に市町村合併により住所が多野郡吉井町から高崎市吉井町に表示変更。同時に商号を(株)サトキンに変更いたしました。

以前からサトキンの愛称で呼ばれていたため何の違和感もなく社名変更となりました。

今までホームページでの情報発信を主体に行っておりましたが、より社員目線での情報発信をすべくかわら版の発行をすることにしました。

よりサトキンを知って頂く事を目的に今後定期的に発行してまいりますのでよろしくお願いいたします。

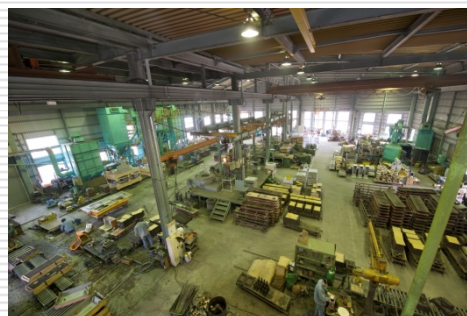


サトキンってどんな会社？

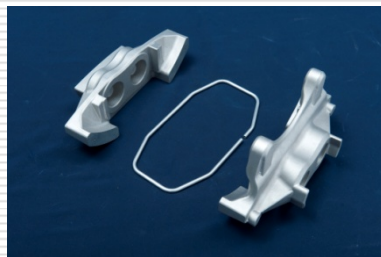
(株)サトキンは砂型で銅合金鋳物、アルミ合金鋳物を鋳造しています。
売上の構成比率としては銅合金鋳物が約50%、アルミ合金鋳物が約50%の割合です。

鋳造している製品としては大型設備部品、産業機械、消防部品、自動車試作部品、船舶部品、医療器部品、電機部品、景観品、美術工芸品等鋳造しております。

現在社員数24名(内ベトナム技術実習生6名)、平均年齢37歳と若い社員で仕事をしております。



・こんな製品創っています。



「自動車BRAKE CALIPER」AC4C-T6品

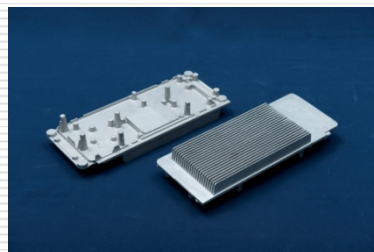
この製品はアルミパイプを鋳包んでいる案件です。
製品剛性を高め、リサイクル面でも優れております。
自社の誇れるパイプ鋳包み技術案件です。



「SUPPORT」AC4C-T6H品

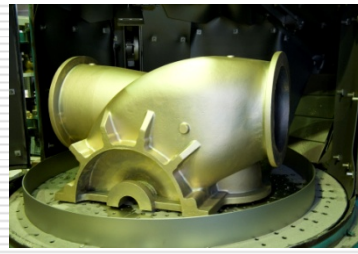
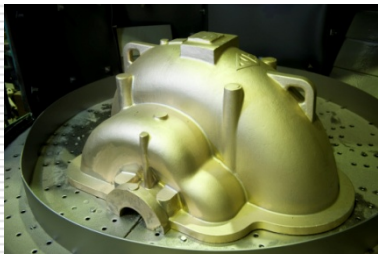
半導体ロボット部品

軽量化を図るため砂型中子によって内形状の補強リブを形成
しています。



「HEAT SINK」AC4C-F品

砂型プロセスで後加工を施さずに、ダイカスト素材並みの
形状を実現しています。



大型船舶用ポンプ CAC402

ポンプ内部形状を3段中子によって造型。

素材重量1,000kgを鑄込める、数少ない企業です。



景観品/美術品

欄干・フェンス・ガードポスト・街路灯・ほか

家紋額・楯・表札・銘板・レリーフパネル・等も作製しています。
